



平成29年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月3日

上場会社名 株式会社ジャステック 上場取引所 東  
 コード番号 9717 URL http://www.jastec.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 昇  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務経理本部 (氏名) 早田 幸司 (TEL) 03-3446-0295  
 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第1四半期の連結業績(平成28年12月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第1四半期	4,968	38.6	681	68.1	704	41.7	481	50.5
28年11月期第1四半期	3,585	19.0	405	22.5	496	19.6	319	60.7

(注) 包括利益 29年11月期第1四半期 470百万円(90.4%) 28年11月期第1四半期 246百万円(76.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第1四半期	28.17	27.89
28年11月期第1四半期	18.34	18.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年11月期第1四半期	17,196	14,399	83.5
28年11月期	17,226	14,426	83.5

(参考) 自己資本 29年11月期第1四半期 14,359百万円 28年11月期 14,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年11月期	—	—	—	—	—
29年11月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,408	2.3	863	△6.0	914	△7.8	614	10.1	35.58
通期	17,280	6.5	2,099	5.2	2,199	△0.0	1,477	9.3	85.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年11月期1Q	18,287,000株	28年11月期	18,287,000株
29年11月期1Q	1,190,976株	28年11月期	1,212,876株
29年11月期1Q	17,082,699株	28年11月期1Q	17,437,224株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料は、TDnetにて同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国における今後の政策に関する不確実性および中国をはじめとするアジア新興国の経済の先行き等に懸念があるものの、米国経済の堅調な拡大等の影響を受け、総じて緩やかな回復傾向で推移しました。

わが国経済は、海外経済の不確実性および金融資本市場の変動の影響等が懸念されるものの、雇用および所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、総じて緩やかな回復傾向で推移しました。

企業のIT投資は、企業収益の改善を受け、総じて堅調に推移しました。

このような環境下、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、幅広い業種からの受注獲得を目指し、再構築案件、金融機関の制度改定、多機能携帯端末の利用拡大、デジタル化の進展等の市場動向に即応した分野からの受注拡大に注力した営業活動を展開しました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高は、ソフトウェア開発事業において、金融・保険業、サービス業および製造業等に係る開発案件の売上が増加し、前年同四半期を上回りました。

利益面は、ソフトウェア開発事業における売上高の増加および原価率の改善等により、営業利益および経常利益は前年同四半期を上回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加および税制改正に伴う実効税率の引下げ等により前年同四半期を上回りました。

	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	対前年同四半期	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	4,968	100.0	1,383	38.6
営業利益	681	13.7	276	68.1
経常利益	704	14.2	207	41.7
親会社株主に帰属する四半期純利益	481	9.7	161	50.5

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績は、次のとおりとなりました。

セグメント		金額 (百万円)	売上高比率 (%)	対前年同四半期	
				増減額 (百万円)	増減率 (%)
ソフトウェア 開発事業	売上高	4,956	100.0	1,387	38.9
	セグメント利益 (営業利益)	688	13.9	276	67.2
システム販売 事業	売上高	11	100.0	△3	△25.3
	セグメント損失(△) (営業損失)	△7	△60.8	△0	—

## (ソフトウェア開発事業)

金融・保険業の基幹業務案件および再構築案件、サービス業の再構築案件、製造業の再構築案件および通信基盤案件等の売上増に伴い、売上高は前年同四半期より13億87百万円(38.9%)増加し、49億56百万円となりました。また、セグメント利益は増収効果および原価率の改善等により前年同四半期に比べ2億76百万円(67.2%)増加し、6億88百万円となりました。

## (システム販売事業)

システム販売事業の売上高は前年同四半期より3百万円(25.3%)減少し、11百万円となりました。また、セグメント損失は前年同四半期に比べ損失が0百万円増加し、7百万円となりました。

なお、セグメント別営業利益の前年同四半期との増減分析は以下のとおりであります。

増減分析区分	金額(百万円)	対売上高比率(%)
ソフトウェア開発によるセグメント利益(営業利益)の増減額	276	5.6
売上高の変動による増減額	160	3.2
外注比率の変動による増減額	7	0.2
社内開発分の原価率の変動による増減額	53	1.1
外注分の原価率の変動による増減額	△15	△0.3
販売費及び一般管理費比率の変動による増減額	71	1.4
システム販売によるセグメント利益(営業利益)の増減額	△0	△0.0
合 計	276	5.6

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ30百万円減少し、171億96百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ59百万円減少し、100億20百万円となりました。これは主として売掛金の回収増加に伴い現金及び預金が増加したものの、開発案件の完成に伴い仕掛品が減少したことおよび公社債の満期償還に伴い有価証券が減少したことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円増加し、71億75百万円となりました。これは主として繰延税金資産の流動資産への一部振替えに伴い減少したものの、公社債の取得に伴い投資有価証券が増加したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、27億97百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少し、19億11百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ0百万円減少し、8億86百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少し、143億99百万円となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上があったものの、配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものであります。また、自己資本比率は83.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期の連結業績予想につきましては、平成29年1月11日に公表いたしました「平成28年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載のとおりであり、連結業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,433,620	6,440,682
売掛金	1,417,333	1,375,117
有価証券	119,296	19,024
仕掛品	2,174,113	1,262,539
繰延税金資産	448,502	450,980
未収還付法人税等	341,588	341,588
その他	150,616	135,147
貸倒引当金	△4,407	△4,084
流動資産合計	10,080,663	10,020,997
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	133,243	123,126
その他(純額)	91,365	88,521
有形固定資産合計	224,608	211,648
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	3,627,995	3,736,450
繰延税金資産	561,545	477,637
敷金	298,047	298,307
保険積立金	2,044,792	2,063,584
その他	83,969	86,204
貸倒引当金	△895	△895
投資その他の資産合計	6,615,455	6,661,289
固定資産合計	7,146,145	7,175,570
資産合計	17,226,809	17,196,567

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	427,795	401,117
短期借入金	—	42,000
リース債務	66,240	61,733
未払金	1,306,823	427,228
未払法人税等	—	166,590
プログラム保証引当金	11,314	12,285
賞与引当金	—	373,539
その他	101,734	426,661
流動負債合計	1,913,908	1,911,154
固定負債		
リース債務	68,480	62,880
退職給付に係る負債	120,692	118,851
役員退職慰労引当金	643,480	650,294
資産除去債務	54,082	54,334
固定負債合計	886,735	886,361
負債合計	2,800,643	2,797,516
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,238,688	2,238,688
資本剰余金	2,127,277	2,125,972
利益剰余金	10,773,053	10,742,100
自己株式	△911,363	△894,907
株主資本合計	14,227,656	14,211,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,318	163,480
為替換算調整勘定	△3,668	△3,698
退職給付に係る調整累計額	△12,497	△11,884
その他の包括利益累計額合計	159,152	147,897
新株予約権	39,356	39,299
純資産合計	14,426,165	14,399,051
負債純資産合計	17,226,809	17,196,567

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)
売上高	3,585,166	4,968,511
売上原価	2,845,276	3,923,205
売上総利益	739,890	1,045,306
販売費及び一般管理費	334,464	363,760
営業利益	405,425	681,545
営業外収益		
受取利息	144	66
受取配当金	2,318	4
有価証券利息	15,843	19,841
為替差益	2,694	—
投資有価証券投資利益	—	2,738
投資有価証券売却益	182,189	—
その他	6,616	1,682
営業外収益合計	209,807	24,333
営業外費用		
支払利息	717	516
為替差損	—	518
投資有価証券売却損	113,323	—
投資組合費	1,736	612
その他	2,746	157
営業外費用合計	118,524	1,804
経常利益	496,709	704,075
特別利益		
新株予約権戻入益	547	1,876
特別利益合計	547	1,876
特別損失		
関係会社整理損	11,743	—
特別損失合計	11,743	—
税金等調整前四半期純利益	485,513	705,951
法人税、住民税及び事業税	262,600	138,300
法人税等調整額	△96,900	86,380
法人税等合計	165,699	224,680
四半期純利益	319,814	481,271
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,814	481,271

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益	319,814	481,271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,871	△11,837
為替換算調整勘定	△3,604	△30
退職給付に係る調整額	△1,421	613
その他の包括利益合計	△72,897	△11,254
四半期包括利益	246,916	470,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	246,916	470,016

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年12月1日 至 平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ソフトウェア 開発事業	システム 販売事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,569,548	15,618	3,585,166	3,585,166
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,569,548	15,618	3,585,166	3,585,166
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	411,811	△6,385	405,425	405,425

(注) 報告セグメントの合計額と四半期連結損益計算書計上額との間に差異はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年12月1日 至 平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ソフトウェア 開発事業	システム 販売事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,956,842	11,668	4,968,511	4,968,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	4,956,842	11,668	4,968,511	4,968,511
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	688,639	△7,094	681,545	681,545

(注) 報告セグメントの合計額と四半期連結損益計算書計上額との間に差異はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループのセグメントは、ソフトウェア開発事業およびシステム販売事業の2つですが、生産、受注および販売の状況については、ソフトウェア開発事業をさらに取引先が属する市場別に区分しております。

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	市場別区分の名称	生産高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
ソフトウェア開発事業	素材・建設業	242,951	16.0
	製造業	622,505	△5.1
	金融・保険業	1,825,318	0.8
	電力・運輸業	563,236	△0.3
	情報・通信業	380,736	△0.8
	流通・サービス業	160,190	△66.7
	官公庁・その他	—	△100.0
合計		3,794,936	△7.6

- (注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3 生産実績は、ソフトウェア開発事業に係るものであります。

## ② 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況は次のとおりであります。

セグメントの名称	市場別区分の名称	受注高(千円)	対前年同四半期増減率(%)	受注残高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
ソフトウェア開発事業	素材・建設業	241,761	29.5	164,820	29.2
	製造業	513,727	△25.2	699,728	△28.8
	金融・保険業	1,417,525	26.3	1,482,392	△6.0
	電力・運輸業	464,938	△8.3	401,455	△53.1
	情報・通信業	334,395	△17.2	220,932	△34.3
	流通・サービス業	184,865	△71.7	188,033	△83.3
	官公庁・その他	1,488	191.8	1,488	—
合計		3,158,703	△11.3	3,158,850	△36.9

- (注) 1 金額は、販売価格をもって表示しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3 受注状況は、ソフトウェア開発事業に係るものであります。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	市場別区分の名称	販売高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
ソフトウェア開発事業	素材・建設業	261,186	13.3
	製造業	732,854	41.0
	金融・保険業	1,921,402	10.3
	電力・運輸業	474,079	△6.4
	情報・通信業	386,428	△5.8
	流通・サービス業	1,180,891	636.3
	官公庁・その他	—	△100.0
	小計	4,956,842	38.9
システム販売事業		11,668	△25.3
	合計	4,968,511	38.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。